

クローズアップ。 日・光・人

日光市で活躍している人、サークルを紹介します。

今年で結成10周年を迎えた劇団 today には、小学2年生から70代の方まで22名の団員が所属しています。結成以来、市内を中心に公演を重ねてきました。

劇団名は、活動の拠点である旧今市市の「今」と旧日光市の「日」を取り、「今日」 today」ということから付けられました。

演劇の脚本は、顧問であり、創設者でもある江頭さんが書き下ろします。テーマは真剣に生きる。観客にその思いを伝えようと、団員の皆さんは毎週練習に励んでいます。



演劇の魅力は、観客の方々と感動を共有できること、また、日常から解放されて非日常の世界に浸れること。普段の自分とは違う人格を演じることで、日々のストレスを発散し、リフレッシュできるそうです。

そして、子どもから大人までが共に一つのものを作り上げていく作業は、お互いの人格を認め合い、年齢も性別も超えて尊重し合う心を育ててくれます。

小学2年生以上ならどなたでも入団可能です。ぜひ皆さんと一緒に感動



平成18年5月の公演「ある家族の選択」の様子

紹介したい人、サークルを募集します

クローズアップ日・光・人では、日光市で活躍している人、サークルを紹介していきます。このコーナーで紹介したい人やサークルがいまいたら、ぜひ情報をお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。

※広報にこの掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135

劇団 today

演劇で、生きることの素晴らしさ、人間の優しさ、命の尊さを伝えたい

を味わってみませんか？

劇団 today 夏公演
「どんどこどん ココは…コトバの大サカス」
とき 6月29日(金)・30日(土) 6時30分開演
ところ 小杉放菴記念日光美術館エントランスホール
入場料 大人800円 高校生以下500円(入館料含む)
くわしくは 劇団事務所まで

活動データ

活動日 毎週水曜・土曜日
活動拠点 中央公民館など
活動内容 演劇の公演
代表 佐藤育男
問い合わせ先 劇団事務所(江頭)
☎・FAX(53)6768
ホームページ
<http://homepage2.nifty.com/gekidan-today/>



ばん たまえ
伴 玉枝 さん

平家大祭の3日間は、毎日が見所満載です

湯西川 在住

湯西川の平家大祭は、毎年6月5日〜7日の3日間行われ、今年で22回目を数えます。今回は、この平家大祭で実行委員長を務める伴玉枝さんを紹介します。

伴さんは、湯西川温泉の本家伴久萬久旅館の女将で、平成17年から平家大祭の実行委員長を務めています。

伴さんに、平家大祭開催のきっかけを伺いました。「平家の里ができたことです。これに合わせて、平家の落人伝説にちなんだイベントを行い、観光客や宿泊客を集めるために始められました。20年以上に

なりますが、毎年多くの方に来ていただいて、うれしく思います」と笑顔で答えてくれました。

また、「平家大祭は、3日間行われますが、毎日が見所満載です。まず1日目は、前夜祭で六根清浄祈願の火渡りが行われます。暗闇の中、たいていと炎が照らし出す世界は圧巻です。2日目は、平家絵巻行列が行われます。平清盛をはじめとした鎧武者の行列は、勇壮の一言に尽きます。最後の3日目は、九十九姫行列です。建礼門院に仕えた女官に扮した女性たちの姿は、

華麗で優雅です」と見所を教えてくださいました。

実行委員長としての苦労を尋ねたところ、「地元のみんなで力を合わせて行っているの、私だけの苦労というのではありません。とすぐに答えが返ってきました。

さらに、「平家大祭は湯西川のPRでもあるので、毎年続けていかなければなりません。新しい展開も含め、安定したものを披露すること、お客さまが喜び、地元も潤う、ということ念頭に置いていきます。そして次の代に引き継げれば良いと考えています」と語ってくれました。



昨年の平家大祭の様子。二位の局に扮し、平家絵巻行列に参加する伴さん。

最後に伴さんは、「湯西川の魅力は何といっても温泉と自然と人情です。温泉と山の幸・川の幸をぜひ皆さんに味わっていただきたいです」と話していました。伴さんをはじめ湯西川を愛する人たちの力で、ますます観光客も増えることでしょう。